

夢に向かって

私は、三年前に新採用教員として鶴喜小学校に赴任しました。鶴喜小学校にはドリームボードという全校児童の将来の夢を掲示した掲示板があります。ドリームボードを見ると、自分が小学生の頃の夢を思い出します。

「フラッグフットボールのオリンピック選手になりたい！」これが小学校五年生の時の私の夢でした。フラッグフットボールとは、アメリカカンフットボールのタックルの代わりに腰に付けた「フラッグ」を取ることに置き換え、安全性が高く幅広い層が参加できるスポーツです。二〇二〇年度より小学校の学習指導要領にも掲載され、小学校体育においても注目されています。しかし、まだまだ競技人口が少なく全国で約三、〇〇〇人というマイナースポーツです。

そのため、五年生だった頃の私は自分の夢を周りの人に伝えるのは恥ずかしく家族にしか言うことができませんでした。家族からは「いつかオリンピック競技になったらいいね」と言われ、私は一度夢を諦めました。だけど、フラッグフットボールが好きなことは変わらず、社会人になった今でも続けています。

そして昨年、色々な人との出会いや環境に恵まれ、日本代表に選出されていたとき、二〇二三年十月にマレーシアで行われたアジア・オセアニア選手権に出場しました。日本は全勝で勝ち進み優勝することができました。さらに、フラッグフット

ボールが二〇二八年のロサンゼルス五輪の追加種目になることも決まりました。この二つの出来事は私にとってもう一度夢を叶えるためのチャンスになり、夢から目標に変わった瞬間でもありました。

このような経験を通して、この環境が当たり前ではないことを実感するとともに夢や目標を達成するには行動し、それを続けることが大切だと思えました。教員として、これからたくさんの経験を成長していく子どもたちに夢や目標をもつ意味や充実感を自分の経験から伝えていきたいと思えます。また、夢をもつひとりの人として、子どもたちに勇気や希望を与えられる存在になれるように努力を重ねていきます。

そして少しでも多くの人に、フラッグフットボールの魅力を知っていただけるようにこれからも活動を続けていきたいと思えます。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会
鶴喜小学校 山本 深由奈



2023年10月アジア・オセアニア選手権 閉会式にて (マレーシア)

《1年生との交流会》



うらじゃ踊りを見せてもらったね

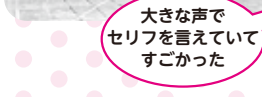


じゃんけん列車と一緒に遊んだよ

《学習発表会の練習見学》



歌声がきれいだったね



大きな声でセリフを言っていたすごかった

のびのびひろば

もうすぐピカピカ一年生♪
笑顔いっぱいの入学式になあれ!

コロナ禍でできていなかった大野小学校との交流会ですが、今年度は「年長児がより多くの安心感と期待感を抱いて入学を迎える」ことを目標にさまざまな交流を行うことができました。体験入学だけでなく小学校のいろいろな様子を見学したり、こども園に小学生を招いて一緒に遊んだりしたことで、年長児は憧れだけでなく親しみの気持ちも持てたようでした。



広い校庭で遊べて楽しかったね♪



《5年生との交流会》



いろいろな紙飛行機の作り方を教えてくれたね



楽しい時間をありがとう

《校内見学》



教頭先生が色々な教室を案内してくれました



コロナ禍で非接触の関わりが増えてしまいましたが、顔と顔を見合わせてしゃべったり、ふれあったりする実体験が、子どもたちにとってとても大切なことであると改めて感じた交流会でした。

(かがみの中央こども園)